

# だっこするよ

令和3年11月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子



## 年長組 有終の美を飾った運動会

青空が澄み渡り、空を仰ぐとまるで宇宙を覗いているような朝がありませんか？吸い込まれそうな青さに驚きます。そして、子どもたちは今日も元気に地球を歩いて晩秋の自然を楽しんでいます。小さなお友達もお散歩バックいっぱいのどんぐりを見せてくれます。これからは紅葉も楽しみですね。

幼児組の運動会が終わりました。保護者の皆さん、温かな応援有り難うございました。今年のスローガンは「あきらめないで頑張る みんなで楽しむ運動会」です。その言葉通りに年長組は、園生活最後となる運動会を有終の美で飾りました。始まりのソーラン節、声を出して全力で堂々と踊る姿に胸がいっぱいになりました。きっと保護者の皆さんも同じだったのではと思います。そしてパラバルーン、最後のクラス対抗リレー、全員の気持ちを一つにして臨みました。接戦となったリレー、仲間の為に本気で走った一周はどんな気持ちだったのでしょう。築いてきた絆がしっかりと結ばれて、閉会式には力を出し切った38名を保護者と職員が一つになって讃えていました。

3歳組も4歳組もとても素敵でした。一人一人楽しんできた練習、本番では様々な葛藤がありながら頑張りました。緊張した駆けっこやダンス、そして親子競技、子どもたちは勿論ですが、ママやパパも満面の笑みで参加され、会場全体が幸せな気持ちになりました。この子たちの未来が楽しみです。自分の気持ちを感じながらゆっくり成長して欲しいです。今、園では、年長組の真似をしてソーラン節が大人気です。

運動会は、本番までの様々な葛藤やプロセスを辿りながら、自分たちが創ったスローガンに向かって助け合い、取り組み、達成していくという教育的な要素があります。厚生労働省保育所保育指針の幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿にある協同性です。「友だちと関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現にむけて考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感を持ってやり遂げるようになる」と書かれています。クラス単位の練習から、クラスを越え38人で協力していくことで協同性を育み、全員でやり遂げた達成感は大きな自信に繋がったことでしょう。

運動会後、4歳組、5歳組で振り返りの話し合いをしました。直ぐに「楽しかった！」「みんなあきらめないで最後まで出来て嬉しかった」「ドキドキ緊張した」との声、「全部が楽しい運動会だった」と話してくれました。子どもが内包している無限大の力と運動会を待ちにしてお子さんの健康管理をしてくださった保護者の皆さん、毎日の生活でその子の尊厳を引き出してきた担任たち、晴れ舞台を万全にと準備してきた担任以外のメンバー、皆に拍手です。翌月曜日も金メダルを掛けて登園する子たちが数人いました。とても誇らしげでした。子どもたちは、感性が豊かで、そして有能で、探求心があり、挑戦者です。どの子もみんなが園の誇りであり、私たちの大変な宝です。

アンケートへのご協力有り難うございました。「我が子が一生懸命頑張っている姿を目の当たりにして感動で心が震えました」「我が子たちは園児時代を素敵な大人たちに囲まれて育ててもらっているなあ！幸せだなあ！」と感じました」「赤羽台保育園の運動会は、子どもたちが楽しむことを一番に考えてくださって感謝です」…私たちへの労いの言葉も多く頂き、嬉しく拝見しました。有り難うございました。掲示させていただきます。改善点としていただいたご意見は、来年に向けて検討して参ります。一步また一步と大人チームも一緒に前進していきましょうね。

写真は 年長組 対抗リレー直前 円陣を組んで「さあ！！行くぞ」